

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
大阪市では、応急手当普及員の講習会を開催しているが、箕面市でもできないか。	②	<p>(消防本部 警防第一室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕面市消防本部では、これまで効果的な応急手当の普及啓発を目指し、多くの市民のかたからのご要望にお応えできるよう普通救命講習の開催に重点をおいてまいりました。 ・しかしながら、応急手当普及員講習については、市民のかたからのご要望がほとんどなかったことから実施していませんでした。 ・今後につきましては、さらなる効果的な応急手当の普及啓発を目指すため、応急手当普及員講習を実施している大阪市に実施方法などを確認した上で、箕面市としての方向性を検討してまいります。
悪質なポイ捨てに悩まされている。箕面市では、条例でポイ捨てに対する罰則を規定していると思うが、実際に適用した事例はあったのか。	①	<p>(みどりまちづくり部 環境動物室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職員による路上喫煙・ポイ捨てパトロールの際に「回収等」について指導することはありましたが、実際に過料を科した事例はありません。悪質な案件については、パトロールを強化するなど対応していきます。
中央線の歩道の木を伐採したのはなぜか。	①	<p>(みどりまちづくり部 道路整備室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕面市では、既存の道路幅員の中で、歩行者・自転車・車両の安全な通行確保と、街路樹を存続させることについては苦勞しているところであり、今回の整備区間の検討にあたっては、街路樹としての緑の役割は十分に認識しつつも、街路樹が老木化、大木化し、倒木の危険性があることや、歩行者・自転車・車両の安全な通行を優先したもので、地元で整備内容を説明しご理解を得たうえで実施したものです。
箕面今宮線の歩道確保するとともに、桜の木についてはなんとか残して欲しい。	①	<p>(みどりまちづくり部 道路整備室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕面今宮線の街路樹は、交通安全上必要な場合は伐採・撤去が必要と考えていますが、幅員の状況を十分に確認し地元の意見をしっかりと伺いながら、判断し、進めていきます。

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
阪急箕面駅に家族の送迎のためよく行くが、駅西側には車の駐停車スペースがないので困っている。	②	(みどりまちづくり部 道路管理室) <ul style="list-style-type: none"> ・箕面駅西側に駐停車スペースを設けるには現況の道路幅員では対応することが困難です。 ・市で駐停車スペースを設けるには新たに用地の確保が必要となり、新たな用地取得に伴う財源の確保や対象となる土地所有者のご理解とご協力が必要となることから、市も長期的な課題として認識しているところです。
箕面駅西側のお地蔵さんの辺りから箕面学園までの歩道について、幅が狭く車椅子や手押し車であればはみ出してしまう。	②	(みどりまちづくり部 道路管理室) <ul style="list-style-type: none"> ・ご指摘がありました歩道については、平成25年度に、道路改良工事を行っていますが、沿道には住宅が建ち並んでいたため、既存の道路幅員内で整備を行っています。 ・また、整備の検討段階で、両側の歩道で車いすが通れる幅員を確保することが困難であったため、西側の歩道は、車いすが通行できる幅員を確保し東側の歩道は歩行者が通行できる幅員を確保する整備といたしました。 ・市で歩道を拡幅するには、新たに用地の確保が必要となり新たな用地取得に伴う財源の確保や、対象となる土地所有者のご理解とご協力が必要となることから中長期的な検討課題として考えております。
公園へ健康遊具を設置することはできないか。	③	(みどりまちづくり部 公園緑地室) <ul style="list-style-type: none"> ・健康遊具は単に設置しただけではなかなか利用に繋がりにくい実態があるため、健康遊具の更新・設置だけでなく、健康遊具を活用した講座等のソフト施策と一体的に考える必要があることから、現在関係する部局と連携し検討を進めているところです。
教育センターが市役所本庁に移転したが、スペースが狭くなっており業務がしにくいのではないかな。	②	(子ども未来創造局 教育センター) <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフの執務スペースについては確保できています。 ・本庁に移転したことにより、他の課室との連携が密になった等のメリットがあります。 ・また、移転に伴い、資料、教材等の保管スペースや研修会場がなくなりましたが、現在は、代替方法として、小・中学校を活用しています。

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
中央線の街路樹を伐採したことで、箕面らしさがなくなったように感じる。また、他に歩道が狭い箇所はあると思うが、なぜあのエリアを優先的に整備したのか。	②	<p>(みどりまちづくり部 道路整備室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕面市では、既存の道路幅員の中で、歩行者・自転車・車両の安全な通行確保と、街路樹を存続させることについては苦勞しているところであり、今回の整備区間の検討にあたっては、街路樹としての緑の役割は十分に認識しつつも、街路樹が老木化、大木化し、倒木の危険性があることや、歩行者・自転車・車両の安全な通行を優先したもので、地元で整備内容を説明しご理解を得たうえで街路樹伐採にいたったものです。 ・また、店舗や公共施設間を結ぶ自転車走行レーンの全市展開を目指しており、自転車ネットワーク路線を選定し、整備を進めており、主要幹線である中央線等の整備のほか、市内唯一の自転車通学校である第四中学校の自転車通学路にあたる道路などから優先して整備しています。
箕面駅前のロータリーの中央部が壊された後、アスファルトで整備されバス駐車場になった。箕面の玄関口としてはあまりにも寂しい光景。何が目的でこうなったのか。	①	<p>(地域創造部 箕面営業室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・箕面公園は、昭和50年代には279万人いた観光客が、現在は150万人と半減しています。 ・そこで、滝道の観光振興の一環として、箕面駅前及び大日駐車場に観光バス駐車場を整備し、昨年秋にはバスツアーを実施して、1,661人の観光客が利用されました。 ・また、観光バスで来訪した観光客を大日駐車場で降ろし、滝道を散策しながら下ってきた観光客を箕面駅前でピックアップする「ワンウェイ滝道観光」を実現するため、観光バス会社等へ積極的なPRも行っています。 ・ワンウェイ滝道観光の目的として、最大5kmに達する箕面ドライブウェイの交通渋滞の緩和もあります。渋滞によって観光客の満足度は低下し、また地域住民の皆様の生活や緊急車両の通行にも支障を来していました。バス輸送によって、観光客の交通手段を公共交通へ転換し、渋滞緩和を目指していきたいと考えています。

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
全市一斉防災訓練は、平日にやってもサラリーマンは参加できない。休日実施に固定できないか。	②	<p>(総務部 市民安全政策室)</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市が毎年1月17日に全市一斉総合防災訓練を実施している理由は、仕事や学校で家族が別々の場所で過ごしている平日や、家族みんなが家にいる休みの日など、いろいろな曜日に訓練しておくことで、いつ発生するか分からない災害時の行動につながると考えているからです。 現在は、各地区防災委員会においても、この趣旨を理解し、1月17日の実施にご協力いただいています。実施を休日に固定してはとのご意見については、まず西小学校区の地区防災委員会で提案していただき、その後全地区防災委員会の同意が得られた段階で、いろいろな曜日に訓練をするという当初の目的と頂戴した意見を参考に、本市としても慎重に検討してまいります。
箕面川は瀧安寺辺りで川が詰まっており、オオサンショウウオが遡上できなくなっている。オオサンショウウオの繁殖に悪影響ではないか。	②	<p>(子ども未来創造局 天然記念物室)</p> <ul style="list-style-type: none"> 兵庫県自然保護協会にオオサンショウウオの専門家が在籍しており、そのかたから現地の状況や繁殖への影響を確認をしております。 所見では、特に問題がないとのことでしたので今後も生息状況を注視していきます。 なお、箕面川を管理している大阪府に問合せたところ、現時点で魚道等を整備する改修計画はないとの回答でした。
今まで、教学の森で様々な活動を行ってきた。閉鎖後は活動ができなくなり人が立ち入らないので、山が荒れているのではないか。また、これからは教学の森や新稲の森を活用し、自然を愛する子どもを育成してほしい。	②	<p>(子ども未来創造局 青少年育成室)</p> <ul style="list-style-type: none"> 教学の森については、令和3年の12月議会で、指定管理者の承認が得られました。現在は、令和4年7月のオープンを目指しています。 森の保全や子どもたちの活動については、教学の森の休館により一時休止しておりましたが、新たな指定管理(者)業務の開始に伴い、順次実施していきます。

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
現在の箕面市の総合計画において、西小エリアの総合計画での位置付けはどうなっているか。	②	<p>(総務部 財政経営室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第五次総合計画では、「地域別の特性と今後の施策展開」において、西小エリアは「西部地域」として位置づけていました。 ・西部地域は、少子高齢化の急速な進行、施設の老朽化、商業の衰退など都市機能の空洞化が課題であったため、これらに対応するための施策を展開することとしていました。 ・第五次総合計画の期間が令和2年度で終了しており、次期総合計画の策定についても現時点では未定です。北大阪急行線の延伸によるまちの姿の変化を見極めた上で、次期総合計画の策定の有無を含めて検討してまいります。
北急延伸後は、箕面で何か大型開発の予定はあるのか。	③	<p>(総務部 財政経営室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今回の北大阪急行延伸後の事業において、事業費が総額874億円を超えるような大規模事業は予定がありません。
ワンウェイ観光等で観光が充実するとのことであるが、それにより得た果実については、市民にどのように還元しようと考えているか。	①	<p>(地域創造部 箕面営業室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワンウェイ滝道観光の一環として、今秋、箕面駅、箕面大滝、勝尾寺を観光バスで周遊する「箕面紅葉狩りバスツアー」を実験的に実施し、延べ約1,600人のかたが参加しました。 ・マイカー利用の減少などにより、勝尾寺を起点とする箕面ドライブウェイの最大渋滞長は約5kmから約2.3kmに減少するなど（対前年度比）、交通渋滞が緩和されました。 ・また、観光の充実によって滝道の店舗や駅前の飲食店や商店街など市内商業者の皆様の商業振興にもつなげていきたいと考えています。

西小校区タウンミーティングでの意見に対する回答

※内容を「①すぐできるもの」「②時間がかかるもの」「③できないもの」に分類

内容	分類	回答
教学の森の指定管理期間が15年と長いが、その指定管理の総額はいくらか。また、指定管理期間には開発期間も含めるのか。	①	(子ども未来創造局 青少年育成室) ・指定管理の総額については、3億5千万円でうち1億5千万円は指定管理者が負担し、残りの2億円については、いったん市が負担します。しかし、納付金という形で年々償還されるため、最終的には市負担は0円になります。 ・運営にかかる指定管理料は0円です。 ・指定管理期間は令和4年3月からで、改修工事期間を含めています。
第一市民プールについて、夏季のみの稼働のため、稼働率という観点では相当低いのではないか。今後どのようにしていくか考えはあるか。	②	(子ども未来創造局 保健スポーツ室) ・開館期間外における有効活用の方法を引き続き検討しておりますが、現在のところ具体的な利活用案はございません。